

A 社 T さんの労災棄却の問題点と日本の客室乗務員の現状、及び、組合員の増加の教訓
酒井三枝子 NPO 法人「航空の安全・いのちと人権を守る会」理事長

《報告要旨》

2019 年 1 月、ロサンゼルスから日本に向かう乗務中にくも膜下出血で倒れ、搬送中に死亡した客室乗務員の労災申請が、2024 年 4 月、審査請求につづき審査会での再審査請求においても棄却された。

この決定内容に対する問題点を明らかにするとともに、あらためてこの事件を振り返り、客室乗務員の勤務改善が急務であることを訴える。

また、今後も過労死に繋がるような客室乗務員の働き方や、これまで未組織だった中小の航空会社において客室乗務員の個人加盟組合への加入が相次いでいる現状を、職場の声を含め報告する。

[2024-08-25 版]